

令和 6 年度 子ども大学すぎと

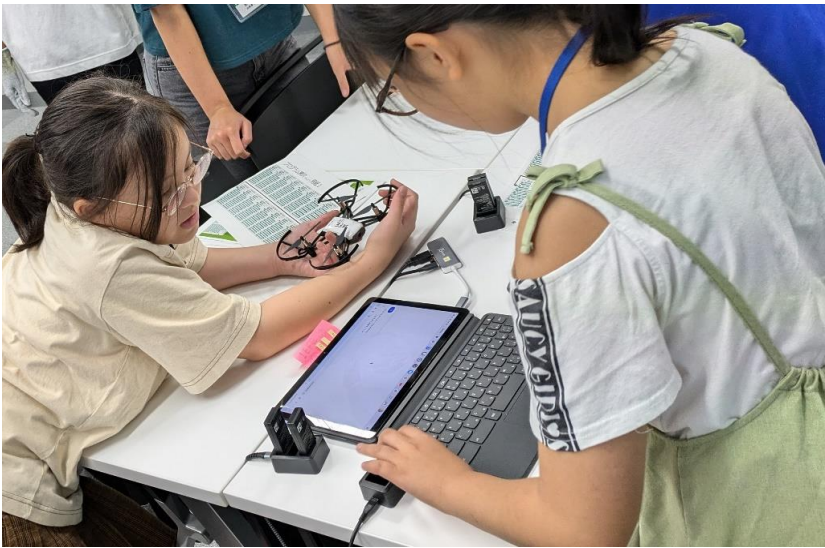
1. 実施体制

子ども大学すぎと	学長	伊藤 美由紀（杉戸町教育委員会教育長）
	副学長	勝間田 仁（日本工業大学教授）
子ども大学すぎと実行委員会	実行委員長	瀧ヶ崎 隆司（日本工業大学教授）
	実行委員 （関係団体）	・杉戸町教育委員会 社会教育課 ・日本工業大学
	問合せ先	子ども大学すぎと実行委員会事務局（杉戸町教育委員会社会教育課内） 電話：0480-33-1111（内線484）

2. 事業内容

開催回数	4 回	開催期間	令和 6 年 9 月 8 日～令和 6 年 1 1 月 2 4 日			
参加者数	5 2 名	内訳	小学 4 年生	1 4 名		
			小学 5 年生	1 8 名		
			小学 6 年生	2 0 名		

3. 実施内容

1 日目	開催日時	9 月 8 日（日）	
		1 0 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0	
は て な 学	会場	日本工業大学	
	講義名	ドローンを飛ばしてみよう！ ～レッツ・スクラッチ～	
	講師	日本工業大学先進工学部 情報メディア工学科 准教授 中村 一博 先生	
			「Scratch」を使って、ドローンを制御してみよう！
2 日目	開催日時	1 0 月 2 0 日（日）	
		9 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0	
は て な 学	会場	杉戸農業高等学校	
	講義名	米粉のお菓子 ～どうしてふくらむのかな？～	
	講師	杉戸農業高等学校 食品流通科 新井 浩美 先生 持田 拓也 先生	
			焼きたてホワホワなマドレーヌを作ってみよう！

3. 実施内容

3 日目	開催日時	1 1 月 1 0 日（日）		
		9：30～11：30		
は て な 学	会場	日本工業大学		
	講義名	SDG s を学び、工作を通じて体験しよう！		
	講師	日本工業大学 学生環境推進委員会の皆さん		
				マイクロプラスチックを使ったキーホルダーを作ってみよう！
4 日目	開催日時	1 1 月 2 4 日（日）		
		9：30～12：00		
は て な 学	会場	日本工業大学		
	講義名	からだをつかって遊べるゲームをつくろう！		
	講師	日本工業大学先進工学部 情報メディア工学科 教授 本池 巧 先生		
			からだの動きで操作するミニゲームを作ってみよう！	

マイクロプラスチックを使ったキーホルダーを作ってみよう！

からだの動きで操作するミニゲームを作ってみよう！

4. 参加者の声

参加した子供の声 (感想)	・子どもみんなで楽しく遊べたので、よいプロジェクトだなと思いました。 ・先生や大学生や高校生がわからなかった時にやさしく教えてくれた。 ・4回の講義が楽しくてあっという間に終わってしまった。 ・講師の先生が詳しく教えてくれました。 ・小学校で体験できないことが出来て、うれしかった。 ・来年もぜひ参加したいです。 ・いろいろな体験ができて、すごく学べた。また、楽しかった。 ・友達がつくれて、うれしかった。 ・もっと少人数グループで活動出来たらよかった。 ・子ども大学を開いてくれて、ありがとうございます。 ・小さな大学生の一員となって、新たな学びを見つけられました。 ・3年間楽しかったです。 ・大学がきれいで、使いやすかった。
保護者の声 (感想)	・毎回学んだ内容を帰ってくると、楽しそうに話してくれました。家では、なかなか体験させてあげることが出来ないことなので、参加させていただき、子どもも成長できたと思います。 ・他の学校のお友達と話をする機会ができるので良かったと思います。 ・お菓子作りの講義以降、家で料理をするようになりました。また、物作りにも興味が出てきた様子で、作るまでのプロセスなどを考えて行うようになった気がします。 ・少人数の限られた人間関係しかない小学校とは違い、他の学校の子どもと関わる事が出来る環境はとても良いと思いました。学生さんが教えてくれることで、身近なお兄さんお姉さんの存在で声をかけやすかったようです。 ・中学生になっても参加できるものが、杉戸町でやってくれたらうれしいです。 ・子どもが学校では習わないことを勉強できるので、楽しいと話しておりました。親としては、習ったことの先にあるものとして、日常にもあるプログラミングや資源等の環境問題にも目を向けられればと思います。来年も参加させたいです。 ・実際の大学等で環境が違うところでの学習は、とても有意義であったと思います。